

小砂焼野焼祭

10月11日、藤田製陶所で第4回小砂焼野焼祭が行われました。

野焼は、土器を地面に並べ、その上に、直接、薪をくべて焼いていくもので、今回は、古来伝統の「まいきり式」により火入れ式を行い、約20点の壺などが焼かれました。

また、焼上がるまで間、馬頭西小学校合唱隊やO三三三コスペルクワイアーなどによるミニコンサートやフランス人演奏家の虚道さんによる虚無僧尺八の演奏とそれに合わせて踊る舞踊家柳宏子さんの「縄文の舞」などが披露され、町内外から訪れた約200人の方々は野焼の炎と里山に響く音楽に魅了されていました。



大内小学校で稲刈り

10月16日、大内小学校の全校生27名が参加して、秋の稲刈りが行われました。

刈り取り作業に先立ち、網野甚一校長からは「自然の恵みで私たちは支えられていることを忘れずに、感謝して、大事に刈ってください」とあいさつ。18年間に渡り、農作業を指導してくれた露久保一夫さんから刈り方のコツなどの説明を受け、児童たちはカマを手手に10株が1つになるように刈りました。

今回、初参加の1年生の大金優斗くんは、「みんなと一緒に刈れて楽しかった」とニコニコしながら語ってくれました。6アールの稲は約30分で刈り終わり、11月の収穫祭で餅にして、振舞われるそうです。



てらふれあいコンサート 長泉寺

生の音楽に親しんでもらおうと10月18日、長泉寺（白久）で「てらふれあいコンサート」が開催され、「舞琉華瑠（プリユージェル）」が、「喜代節」（秋田県民謡）から「康定情歌」（中国四川省民謡）、「コンドルは飛んで行く」（南米民謡）などの世界の民謡を二胡、尺八、津軽三味線などで演奏。「競馬」（モンゴル民謡）では、颯爽と草原を疾走する馬の姿を軽快なリズムで表現し、最後は馬の嘶きを二胡で表現するなど、見事な演奏に聴衆の皆さんからは盛大な拍手がありました。

最後は、「ふるさと」や「里の秋」などの童謡を合唱し、聴衆の皆さんは芸術の秋を堪能していました。



那珂川町をクラシックカーが疾走

今年で13回目を迎えるクラシックカーの祭典「La Festa Mile Miglia」が開催され、今年も原宿（東京）から白石市（宮城）間を10月10日から4日間往復しました。

10月13日には、当町の谷川、馬頭、富山間を通過し、プカッティやアルファロメオなどの往年の名車約100台が秋の八溝路を颯爽と駆け抜けました。

参加選手の中には、俳優の堺正章さんや歌手の近藤真彦さんの姿も見受けられ、沿道では多くの人々が小旗を振りながら声援を送ったり、記念に写真を撮ったりしていました。



中学生英語スピーチ  
南那須地区大会

第19回栃木県中学校英語スピーチコンテスト南那須地区大会が、10月23日に馬頭総合福祉センターで開催され、南那須地区の6中学校からそれぞれ学年代表など19名が出場し、熱弁を奮いました。

1年生の部の最優秀賞には、「夢を持つたり、好きなことをしたり、幸せになることは大切で、誰もが幸せな気持ちになるような夢を持ってもらいたい」と語った関谷美希さん（小川中）、3年生の部では、学校に登る坂道をこれからの人生に重ね、将来の目標を語った荒川真由美さん（馬頭中）がそれぞれ選ばれ、県大会へ出場することになりました。



とちぎ「食と農」ふれあいフェアで  
「八溝ししまる」をPR

10月24日から2日間、マロニエプラザ（宇都宮市）で「とちぎ」食と農「ふれあいフェア」が開催され、当町からは、今年4月から稼働したイノシシ肉加工施設や馬頭食肉加工組合が出店、イノシシ肉を使った串焼きやソーセージなどを販売し、当町の新たな特産品である「八溝ししまる」ブランドのPRをしました。

『八溝ししまる』の商品は、もの珍しさも手伝ってか、多くの人が買い求め、お客さんの評判も上々で、地域資源の活用と地域活性化に一役買っていました。

「かたくりの郷」で  
特設人権相談所開設

烏山人権擁護委員協議会では、今まで相談の機会が少なかった高齢者施設等の入所者を対象に、人権擁護委員が出向いて相談を受ける出前の特設人権相談所を開設しています。

今年度は、社会福祉法人寿松会「かたくりの郷」の協力により10月29日、委員など5人が同施設を訪問し、相談に応じました。

同協議会では、月2回の定期相談会のほか、常時相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

連絡先 宇都宮地方務局烏山支局  
☎0287・82・2251



ひばり幼稚園で  
やきいも会

10月27日にひばり幼稚園では、隣接する芋畑で、サツマイモ掘りを実施。園児の皆さんは泥だらけになりながら、大きく育ったベニアズマ約500本を収穫しました。

11月2日には、園児の祖父母で構成するボランティア組織のSSJ（シルバー・スペシャル・ジー&バー）の皆さんの協力で、早速、やきいも会を開催しました。

園児の皆さんは、焚き火の中から取り出された出来立ての焼きイモのホクホクとした香りに大喜び、「熱いけど美味しい」と頬張りながら、ニコニコと元気に語ってくれました。

